

2025 年度 決算公告

東京都台東区浅草橋 1 丁目 9 番 13 号
リトルファミリー少額短期保険株式会社
代表取締役 板谷和彦

2025 年度貸借対照表

2026 年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	270,363	保険契約準備金	40,643
預貯金	270,363	支払備金	2,643
有形固定資産	17	責任準備金等	37,999
その他の有形固定資産	17	その他負債	599,945
無形固定資産	81,056	再保険借	391,567
ソフトウェア	81,056	未払金	140,768
その他資産	615,080	未払法人税等	2,311
再保険貸	280,028	預り保険料	64,269
未収保険料	275,727	預り金	1,028
前払費用	21,813		
供託金	37,000	負債の部合計	640,588
未収金	510	(純資産の部)	
		資本金	1,075,000
		資本剰余金	2,982,736
		資本準備金	1,075,000
		その他資本剰余金	1,907,736
		利益剰余金	△3,731,807
		その他利益剰余金	△3,731,807
		繰越利益剰余金	△3,731,807
		株主資本等合計	325,928
		純資産の部合計	325,928
資産の部合計	966,517	負債及び純資産の部合計	966,517

2025 年度損益計算書

自：2025 年 04 月 01 日から

至：2026 年 03 月 31 日まで

(単位：千円)

科目	金額
経常収益	29,774
保険引受収益	29,031
正味収入保険料	26,179
生命保険料	2,852
その他経常収益	743
その他の経常収益	743
経常費用	213,393
保険引受費用	△1,049,645
正味支払保険金	18,631
諸手数料及び集金費	△1,073,484
支払備金繰入額	1,091
責任準備金等繰入額	4,116
営業費及び一般管理費	1,263,037
その他経常費用	1
その他の経常費用	1
経常損失	△183,618
税引前当期純損失	△183,618
法人税及び住民税	2,290
当期純損失	△185,908

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

その他の有形固定資産 3～4年

②無形固定資産

自社利用のソフトウェアの減価償却は、利用可能期間（5年）に基づく定額法により償却しております。

③リース資産

該当事項はありません。

(2) 責任準備金の積立方法

期末時点において、保険契約上の責任が開始している契約について、保険契約に基づく将来における債務の履行に備えるため、保険業法第116条及び保険業法施行規則第211条の46の規定に基づき、保険料及び責任準備金の算出方法書（保険業法第272条の2第2項第4号）に記載された方法に従って計算し、責任準備金を積み立てております。

なお、責任準備金については、保険業法第121条第1項及び保険業法施行規則第211条の51に基づき、毎決算期において責任準備金が適正に積み立てられているかどうかを、保険計理人が確認しております。

責任準備金のうち異常危険準備金については、保険業法第116条及び保険業法施行規則第211条の46に基づき、保険契約に基づく将来の債務を確実に履行するため、将来発生が見込まれる危険に備えて積み立てております。

(3) 収益認識に関する会計基準

当社は、ペット保険の販売を主な事業とし、当社保険に加入している顧客の保険始期（保険適用開始日）を迎えている保険契約に関して収益を認識することとしております。

顧客との契約に基づく履行義務については、保険始期以降保険適用期間中に保険料が収納されていることを前提として保険金請求の履行義務が発生するものであります。

(4) 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額：3,527千円

(2) 関係会社に対する金銭債務の総額：（債権）280,028千円 （債務）394,729千円

(3) 支払備金及び責任準備金等の内訳

①支払備金

支払備金（出再支払備金控除前）	231,966 千円
同上に係る出再支払備金	229,323 千円
差引	2,643 千円

②責任準備金等

普通責任準備金（出再控除前）	244,445 千円
同上に係る出再普通責任準備金	240,640 千円
差引（イ）	3,804 千円
その他の責任準備金（ロ）	34,194 千円
計（イ＋ロ）	37,999 千円

4. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引による収益総額は△2,591,788 千円、費用総額は△3,093,715 千円であります。

(2) 収益及び費用に関する金額

①正味収入保険料の内訳

収入保険料	2,617,968 千円
支払再保険料	2,591,788 千円
差引	26,179 千円

②正味支払保険金の内訳

支払保険金	1,868,298 千円
回収保険金	1,849,666 千円
差引	18,631 千円

③諸手数料及び集金費の内訳

支払諸手数料及び集金費	170,573 千円
出再保険手数料	1,244,058 千円
差引	△1,073,484 千円

④支払備金繰入額の内訳

支払備金繰入額（出再支払備金控除前）	76,861 千円
同上に係る出再支払備金繰入額	75,770 千円
差引	1,091 千円

⑤責任準備金等繰入額の内訳

普通責任準備金繰入額（出再責任準備金控除前）	172,013 千円
同上に係る出再責任準備金繰入額	168,973 千円
差引（イ）	3,039 千円
その他の責任準備金繰入額（ロ）	1,076 千円
計（イ＋ロ）	4,116 千円

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生は、税務上の繰越欠損金であります。なお、全額評価性引当額を計上しており繰延税金資産の計上はありません。

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金に限定しており、また、借入による資金調達は予定しておりません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2026年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金及び預貯金	270,363	270,363	—
未収保険料	275,727	275,727	—
未払金	140,768	140,768	—

(注) 金融商品の時価の算定方法 現金及び預貯金、未収保険料、未払金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

7. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高	
親会社	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	直接 98.5%	役員 の 兼任 3人	再保険(注1)	再保険料(収益)	△2,591,788	再保険借	391,567
					再保険手数料(費用)	△1,244,058	再保険貸	280,028
				回収再保険金(費用)	△1,849,666			
				損害保険料	9	未払金	3,162	

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 再保険料その他の取引条件は、当社が希望条件を提示し、交渉の上決定しています。

(注2) 取引金額には消費税を含めております。

8. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額： 114円05銭

1株当たりの当期純損失： △65円05銭

9. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

10. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。